

市民の学びを大事にしていこう！！



芸術・文化・スポーツ団体やさまざまな社会問題に取り組んでいる市民運動団体の催し・学習会は、市民の貴重な学びの場です。一人ひとりの市民や市民団体の「学び」を継続して支える地域の社会教育施設・職員・事業は、このような自由で生き生きとした市民活動の発展にとって不可欠です。

今年は、このような社会教育施設の体制について、以下のような**ミニ学習会**も行います。

催しのプログラム（不定期で、多摩市公共施設配置のジオラマづくりも楽しめます！！）

11/10 14時～16時 企画1「**多摩市図書館本館再構築基本構想**」をもとに語り合う！！

～基本構想策定委員を囲んで～

11/11 14時～16時 企画2 **図書館、公民館を、自分たちの施設として、その運営について、**

考え、提案し、積極的にかかわっていこう！！

1 図書館友の会の活動 ～東寺方図書館利用者の試みに学ぶ～

2 公民館利用者はどうすれば公民館運営に関心をもつことができるのだろうか？

～今年7月の公民館利用者連絡会の取り組みをふりかえりながら～

日時 **2017年11月9日(木)～12日(日)** 10:00～18:00

(11/9は15:00から、11/12は15:00まで)

場所 多摩市**関戸公民館** ギャラリー（ヴィータ内） 京王線 聖蹟桜ヶ丘駅 駅前

主催 **多摩市の社会教育を考える会**

（賛同・企画協力団体 豊ヶ丘複合館存続の会、東寺方複合館の存続を考える会

聖ヶ丘図書館の存続を考える会、唐木田図書館の存続を考える会

多摩市に中央図書館をつくる会、多摩市文庫連絡協議会、

戦争いらない多摩市民連合、マイナンバー制度を考える会）

「多摩の戦争遺跡」写真集(増田康雄)より7枚展示

主管 多摩市民文化祭実行委員会

問合わせ先 多摩市の社会教育を考える会

荒井容子 (yarai@hosei.ac.jp) ,安室君子 (tel/fax 042-373-8258)